



冬の企画展 1月19日(土) 開幕

金津創作の森 開館20周年記念 福井の院展作家 土屋圀代展 - 現代美術から日本画へ

あわら市前谷出身の土屋は、美術大学で日本画を学んだ後、1969年、戦後福井の前衛美術運動「北美文化協会」との出会いから、現代美術に転向します。90年代より再び日本画に回帰。近年は、風景や自然を題材に院展を中心に活動し、繊細な描写で見る人の心に深い安らぎを与えてくれます。本展では、院展作品を中心に、初期の現代美術作品も含め、約60点の展示作品を通して、今も活躍中の異色の作家、土屋の表現の魅力に迫ります。



《南武線の朝顔》2018年 第73回春の院展入選

日時：1月19日(土)～3月3日(日) 10:00～17:00

※月曜休館(祝日開館、翌平日休館)

会場：アートコアミュージアム-1、ギャラリー

料金：一般800円(600円)、65歳以上・障害者400円

障害者介護者(当該障害者1人につき1人)・高校生以下無料

※リピート割：一般400円(要チケットの半券)

※()は20人以上の団体料金

■オープニング・イベント

対談 土屋圀代氏×土田ヒロミ(金津創作の森館長・写真家)

日時=1月19日(土) 14:00～15:30

会場=アートコアミュージアム-2

定員=100人(全席自由)/入場無料

■日本画ワークショップ

「日本画の画材を使って雛人形の色紙を作ろう」

日時=2月10日(日)・11日(月・祝) 各日10:00～15:00

*2日で1講座となります。

会場=創作工房 創作学習室

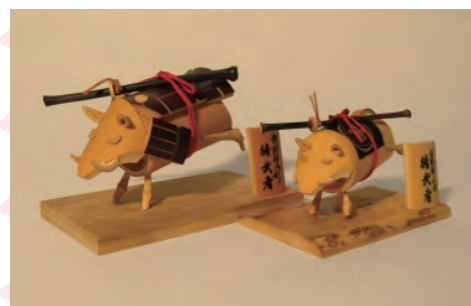
講師=土屋圀代氏(日本美術院院友)

定員=20人*先着申し込み順(申し込みは事務局まで)

参加費=3,500円(材料費込)



《雨あがる》2016年 第101回院展入選



山田信雄「猪武者」(竹細工)



大森正人「干支置物親子亥」(陶)※写真は焼成前



加藤すみ子「亥ノ歌」(ろうけつ草木染)



エスラガラススタジオ「亥々餅2019」(ガラス)

戦いに勝つ

入居作家の作る干支のイノシシ

勝利をもたらす神「摩利支天」はイノシシに乗っているとされます。その猪突猛進する様は、戦勝をつかむ勢いがあることから、武士あるいは相撲力士の守護神として信仰されてきました。平成31年の干支は「己亥(つちのとい)」。守りに徹すべしとのいわれもありますが、試合や受験に勝利するお守りとして、イノシシの置物はいかがでしょう。



- 月曜休館(祝日の場合開館、翌平日休館)
●(公財)金津創作の森財団事務局 TEL.73-7800 http://sosaku.jp/
●アンビション(レストラン&森の結婚式)問合せ アンビション TEL.73-4141

※年末年始の休館日
12/29～1/3(ガラス工房は12/28から)
レストランの年末年始の休業日
12/26～1/6



秋夜の風物詩を楽しむ

◆11月3日(土) 芦原温泉街



「第3回 あわら灯源郷」が開催され、2000本の竹あかりが芦原温泉街を柔らかな光で彩りました。さまざまな模様の竹あかりやライトアップされた和傘が並ぶ湯のまち広場には、市内外の多くの見物客が来場。点火を手伝ったり、じっくりと眺めたり、撮影したりするなど、思い思いに秋夜の風物詩を楽しんでいました。

まちかど graffiti

金沢であわら市をPR 番外編

◆11月2日(金) 金沢



金津中学校の2年生163人が、金沢研修の一環としてあわら市のPR活動を行いました。JR金沢駅と近江町市場、兼六園で、市のパンフレットとあわら贅沢クリアファイル、生徒考案の越前鬼瓦PRチラシ、手作りのオリジナル鬼瓦マグネットを観光客に手渡ししながら、あわら市のことを紹介。生徒たちは「パンフレットを使って分かりやすく説明できた」と達成感に満ちていました。

今回参加した生徒は、この経験を生かして、来年の修学旅行でもあわら市のPR活動を行う予定です。

今月の「あわら贅沢」な1枚

あわら市指定文化財(天然記念物)の「大鳥神社の大銀杏」推定樹齢300年ともいわれています。見頃を迎えると、神社は辺り一面、黄色に染まります。 @awara.zeitaku 投稿

「ああ、あわら贅沢。」 あわら市公式 Instagram アカウント アカウント名 @awara.zeitaku



「あわら贅沢」な1枚募集中!



#あわら贅沢 #あわら贅沢秋 #awarazeitaku #awarazeitakuautumn #大鳥神社

ああ、あわら贅沢。 暮らにはない、いたるところにある。



まちかど graffiti では、広報係が取材した「あわらの話題」をお届けします!

いざというときのために

◆11月10日(土) 市内



「平成30年度あわら市総合防災訓練」を行いました。訓練は、市民の皆さんによる「住民避難訓練」と市の職員による「職員訓練」の2つに分けて実施。住民避難訓練では、各区の皆さんが、一時避難所への避難などを行いました。その後、芦原地区の自主防災組織リーダーには、行政書士との合同防災証明書発行研修に、金津地区のリーダーには、県主催防災訓練見学会にそれぞれ参加していただきました。また、職員訓練では、各課や部ごとに与えられた課題についてワークショップを行い、防災能力の強化や防災意識の向上を図りました。

ご寄贈ありがとうございます

◆11月28日(水) 市役所



あわら市日本中国友好協会から、児童図書「学習まんが 歴史で感動!『藤野先生と魯迅 海を超えた師弟の交流』」800冊を、寄贈していただきました。あわら市を代表する偉人・藤野厳九郎の功績や魯迅との師弟愛、日本と中国の歴史秘話について、子どもたちに学んでほしいとの思いが込められています。いただいた図書は、市内の小中学校などに配布されます。